

局長	係	担当

下記の変更届について登録してよろしいか

建築士事務所登録事項変更届

名称・所在地・登録申請者変更の場合は
変更後をご入力ください。

令和 年 月 日

指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

建築士事務所名

岡山建築株式会社一級建築士事務所

現在の事務所登録年月日
をご入力ください。

〒 700 — 0824

所在地

岡山市北区内山下1-3-19

該当箇所に○を
してください。

開設者氏名 (法人名)
(代表者職氏名)

岡山建築株式会社
代表取締役 岡山 太郎

事務所登録番号をご入力ください。

令和 年 月 日付、岡山県知事登録第 7777 号
(一級・二級・木造) 建築士事務所の登録事項(建築士事務所の名称・
建築士事務所の所在地・登録申請者・役員・管理建築士)の変更が
ありましたので建築士法第23条5の規定により下記のとおりお届けします。

記

ふりがな	
変更前	<p>○変更事項が複数の場合でも1枚の提出で構いません。 ○複数名の役員変更については「別紙役員名簿の通り」で構いません。</p> <p>TEL — —</p>
ふりがな	
変更後	<p>所在地変更の場合に電話番号・FAX番号も 変更があればご入力ください。</p> <p>変更年月日 年 月 日 TEL</p>

※該当の登録事項を○で囲んでください。

役員就任の場合：必要
退任のみの場合：不要

誓約書

(1部提出)

登録申請者(営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人(法定代理人
が法人である場合においては、その役員を含む。)及び登録申請者が法人である場合における当該法人
の役員を含む。)が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和 年 月 日

登録申請者の 岡山建築株式会社
氏名又は名称 代表取締役 岡山 太郎

指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者
- 5 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消の原因となった事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消の日から起算して5年を経過しないもの)
- 6 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者(当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの)
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第二条第六号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者(第九号において「暴力団員等」という。)
- 8 精神の機能の障害により建築士事務所の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者(2に該当する者を除く。)
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築物に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者(3に該当する者を除く。)

〔記入注意〕

- 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 2から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

添付書類(口)

略 歴 書

登録申請者
 管理建築士

[記入注意]

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合は「自営」、無職の場合は「無職」と記入し
- 3 口のある欄は、該当する口を■に塗りつぶしてください。
- 4 年月日は、和暦(昭和・平成・令和)で記入してください。

登録申請者と管理建築士が
同一人物の場合は、両方の口を
■にして、1部提出してください。

(1部提出)

ふりがな	おかやま たろう		生年月日	昭和 24 年 5 月 1 日	
氏名	岡山 太郎				
建築士の資格	<input type="checkbox"/> 一級建築士	登録番号	6789		
	<input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士		登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	岡山県	
学歴	年月	学校名及び学科名		卒業・修了・中退の別	
	昭和 47 年 3 月	〇〇大学工学部 土木工学科 〇〇コース		卒業	
職歴	期間 年月～年月	勤務先		地位・職名	
	令和2年4月～	岡山建築株式会社一級建築士事務所		登録申請者	
	平成20年10月～	岡山建築株式会社		代表取締役	
	平成3年4月 ～平成20年9月	株式会社瀬戸建築二級建築士事務所		管理建築士	
	平成1年4月 ～平成3年3月	無職			
	昭和47年4月 ～平成1年3月	有限会社水島建築		技師	
	※一番初めの行に今回就任される建築士事務所についてご記入ください。				
歴	学校を卒業した翌月から 現在までの職歴を、 1ヶ月の空もないよう、 連続して記入してください。 無職の期間がある場合は 「無職」と記入してください。		設計業務に従事している場合は、 建築士免許取得前は 「技師」または「設計補助」と 記入してください。		
現住所 〒	700-0823		岡山市〇〇1-2-3		

添付書類(ロ)

略 歴 書

<input type="checkbox"/> 登録申請者
<input checked="" type="checkbox"/> 管理建築士

[記入注意]

- 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 勤務先の欄は、自家営業の場合は「自営」、無職の場合は「無職」と記入してください。
- のある欄は、該当する□を■に塗りつぶしてください。
- 年月日は、和暦(昭和・平成・令和)で記入してください。

(1部提出)

ふりがな	きび ごろう		生年月日	昭和 45 年 8 月 8 日
氏名	吉備 五郎			
建築士の資格	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士	登録番号	12345	
	<input type="checkbox"/> 二級建築士		登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	
学歴	年月	学校名及び学科名	卒業・修了・中退の別	
	平成 5 年 3 月	〇〇大学工学部 建築学科 〇〇コース	卒業	
職歴	期 間 年月～年月	勤務先	地位・職名	
	令和2年4月～	岡山建築株式会社一級建築士事務所	管理建築士	
	平成18年4月～令和2年3月	株式会社倉敷建築一級建築士事務所	設計、工事監理	
	平成15年4月～平成18年3月	株式会社岡山組	現場管理	
	平成10年4月～平成15年3月	オカヤマホーム株式会社一級建築士事務所	管理建築士	
	平成5年4月～平成10年3月	株式会社倉敷工務店	技師	
		※一番初めの行に今回就任される建築士事務所についてご記入ください。		
歴	学校を卒業した翌月から現在までの職歴を、1ヶ月の空もないよう、連続して記入してください。無職の期間がある場合は「無職」と記入してください。		設計業務に従事している場合は、建築士免許取得前は「技師」または「設計補助」と記入してください。	
現住所 〒 710-0832		転勤の方は住民票上の住所ではなく、実際の現住所をご記入ください。		
倉敷市〇〇1-2				

誓約書

私は 岡山建築株式会社一級建築士事務所 の管理建築士として

専任することを誓約します。

※専任とは

事務所が業務を行っている間は、事務所に常勤し、専ら管理建築士の職務を行う必要があります。したがって雇用契約等により、事業主体と継続的な関係を有し、休日等を除いて通常の勤務時間中はその事務所に勤務していなければなりません。(他社で社員をしているもの兼職をしているものは管理建築士とはなれません。)

令和 年 月 日

転勤の方は住民票上の住所ではなく、
実際の現住所をご記入ください。

(一級建築士) 登録 第 12345 号

住所 倉敷市〇〇1-2

氏名 吉備 五郎


指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

建築士事務所の写真

建築士事務所名称	岡山建築株式会社一級建築士事務所										
外部 (建物の外観)	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の全景を写してください。 ・ビルの一室等の場合も建物の全景を写してください </div> <div style="text-align: center; margin-top: 50px;">写真貼付</div>										
内部 (設計室のCAD、 製図機械等を入れ、 室内全景を写す。)	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・室内全景を写してください。 ・設計に使用しているCAD画面が表示されているパソコン等を写してください。 ・1枚に入りきれない場合は、複数枚を貼付してください。 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 50px;">写真貼付</div>										
登録標識 (記載文字が 識別できるよう 大きく写す。)	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・登録番号等、標識の記載事項が識別できるように大きく写してください。 ・登録内容と異なる事項がある場合は、標識を訂正して写してください。 <p>※最下欄に、「登録の有効期間」が表示されていることを確認してください。</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 5px;">写真貼付</div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;"> 25cm 以上 </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2">○○建築士事務所</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">登 録</td> <td>○級建築士事務所 岡山県知事登録 第○○○○号</td> </tr> <tr> <td>開 設 者</td> <td>代表取締役 ○○ ○○</td> </tr> <tr> <td>管理建築士</td> <td>○級建築士 ○○ ○○</td> </tr> <tr> <td>登録の有効期間</td> <td>○年○月○日から ○年○月○日まで</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-left: 10px;"> 40cm以上 </div> </div>	○○建築士事務所		登 録	○級建築士事務所 岡山県知事登録 第○○○○号	開 設 者	代表取締役 ○○ ○○	管理建築士	○級建築士 ○○ ○○	登録の有効期間	○年○月○日から ○年○月○日まで
○○建築士事務所											
登 録	○級建築士事務所 岡山県知事登録 第○○○○号										
開 設 者	代表取締役 ○○ ○○										
管理建築士	○級建築士 ○○ ○○										
登録の有効期間	○年○月○日から ○年○月○日まで										

※デジタル写真可。(カラー)

建築士事務所の付近見取図

建築士事務所名称	岡山建築株式会社一級建築士事務所
<p data-bbox="236 369 327 488">北 </p> <ul data-bbox="375 795 1125 918" style="list-style-type: none">•地図を利用する等、所在地が特定できるよう、明示してください。•住宅地図等、貼付可。•マーカー等により、所在地を明記してください。	

所在地確認書

岡山建築株式会社

1. 登録申請者: 代表取締役 岡山 太郎
- 電話番号: _____
- 事務所の所在地: 岡山市北区内山下1-3-19

事務所の所在地が以下の市、町に当てはまる事務所は2.以降の問いにお答えください。

岡山市 倉敷市 玉野市 総社市 赤磐市 早島町

2. 事務所の所在地は、
(イ)市街化調整区域 (ロ)それ以外
(用途地域: _____)

※上記の用途地域で事務所を営業することができるか、ご確認ください。

3. 2.で(イ)にチェックした方は、下記の窓口で事務所を営業することができるかご確認いただき、その理由を記入してください。

事務所の所在地が、

岡山市、倉敷市、玉野市 → 各市役所 都市計画法(開発)の担当課

総社市、赤磐市、早島町 → 岡山県 建築指導課 開発指導班

※確認窓口および担当者名 ()

【確認の結果】できる場合、都市計画法上の理由